

江東自転車エコライフ通信 229号

ゆっくり じっくり 地元江東区を走ろう 身体が喜ぶぞ！

◇ 江東エコリーダー養成講座 OB 会・江東自転車エコライフの会 江東区千田 13-10

第229回 楽しく自転車で走る会 (25.4.27)

若洲海浜巡り

気温は5月という中、区役所前をスタートし、一路南下したが風が強くやっとの走りで夢の島を超え新木場に。新木場 OUTDOOR ではバーベキュー客でいっぱい。

新木場貯木場には木がなく、往年の元気はないが、流通センターとしてバスも走っていた。ゲートブリッジの眺めの良い陽所に廃車の墓場があった。若洲に入ると若洲 G リンクスの玉除けネットの下を通り若洲海浜公園に出た。海浜公園は太公望の釣り客が並び、その上を羽田に向かう飛行機が3分刻みで通過していた。

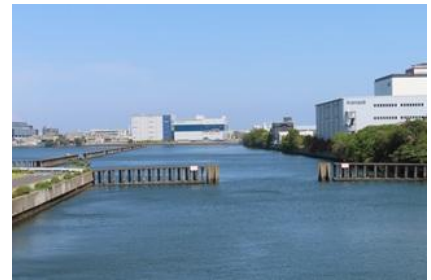
小休憩後若洲サイクリングコースを風を受けて走り、若洲ヨットハーバーにバーに。その後



区役所前からスタート



新木場 OUTDOORcenter



木のない新木場貯木場



新木場の不法自動車投棄



若洲ゴルフ場



ゴルフ場玉除けネット



ゲートブリッジ上の飛行機



デズニーランド



若洲ヨットハーバー



葛西海浜公園



京葉線大橋



東京ヘリポート



東京地下鉄センター



新木場海浜公園



夢の島・新砂水門工事？



夢の島ヨットハーバー



新東京郵便局横の巨大な空き地

新木場に入り、緑と海の橋を通過して、東京地下鉄センターの地下鉄群を眺め、海浜公園を走った。少し進むと新木場と新砂の水門改修工事？の大作業場に出くわした。さらに進み、夢の島ヨットハーバーに到達。豪艇が所狭しと並んでいた。ある意味豊かな東京の金持ちがかなりの数いることに安心した。日本は周囲を海に囲まれた海洋国で、ノルウェーのように日本の自家用車のように皆がヨット遊びができることを夢見る身にはありがたいと感謝したい。帰路、新東京郵便局横の大規模空き地がデーターセンターなどにならないで欲しいと思いながら、フィナーレとなった。

2. 参加者の言葉から

- ・ 雲一つない快晴、カラットした天気だったので半袖で家を飛び出した。前進も阻まれそうな南風の強風、チョット肌寒かった。南千石橋を右折し消波ブロックのテトラポットが敷き詰められた砂町南運河に沿ったゲートブリッジの眺望の良い道路際に、ナンバープレート等が外され車内には粗大ゴミが積み込まれた放棄自動車が数十台並んでいた、まるで車の墓場の様だった。
- ・ 防波堤では穏やかな日差しの中、多くの太公望が集まり、ベテラン釣りは30cm程のこのしろ（コハダ）を釣り上げていた。対岸にある海の森公園は訪問できず、ゲートブリッジの中間点折り返し、ここからの東京湾展望は絶景、古い案内パノラマ絵と変貌著しい湾岸との差が広まった。
- ・ 明治通り、新砂2丁目、巨大な新東京郵便局の隣、奥は東京湾マリーナとの間に広大な空き地が出現、この敷地は何の建物が建っていたのか、チョットしたタイムトリップミステリーだった。